

平成 30 年度
事業報告書

社会福祉法人
市川町社会福祉協議会

社会福祉法人 市川町社会福祉協議会

平成 30 年度 事業報告

法人運営事業

法人運営事業

理事会、評議員会の開催

理事会、評議員会を開催しました。

評議員会の開催 3 回開催（うち 1 回は書面決議）

6 月 25 日

- ・平成 29 年度市川町社会福祉協議会事業報告並びに一般会計決算について
- ・理事及び監事の選任について

1 月 22 日（書面決議）

- ・理事・監事の選任について

3 月 29 日

- ・平成 31 年度市川町社会福祉協議会事業計画(案)並びに一般会計予算（案）について



理事会の開催 3 回開催（うち 1 回は書面決議）

6 月 8 日

- ・平成 29 年度市川町社会福祉協議会事業報告並びに一般会計決算について
- ・評議員候補者の推薦について
- ・理事及び監事の選任に係る評議員会への推薦について
- ・評議員会の日時、場所及び議案について

1 月 16 日（書面決議）

- ・理事・監事の推薦について
- ・評議員選任解任委員の選任について

3 月 20 日

- ・評議員候補者の推薦について
- ・職員規程の改正について
- ・平成 31 年度市川町社会福祉協議会事業計画（案）並びに一般会計予算（案）について
- ・地域福祉推進計画の期間延長について
- ・訪問入浴事業所運営規程の改正について
- ・次回評議員会の日時、場所について

評議員選任・解任委員会の開催

理事会から推薦された評議員候補者について、評議員選任・解任委員会で審議、選任いたしました。

2 回開催

6 月 8 日

3 月 20 日

社協会費の納入

社協の貴重な自主財源である社協会費の納入を町民の皆さんに依頼しました。会費の使途を広く周知することで、皆さん一人一人が社協活動に関心を深めていただくと共に、財政面から会費という形で社協活動に参加していただきました。

・ 社協会費（10 月）1,760,000 円

各福祉団体の事務（老人クラブ、身体障害者福祉会、婦人共励会、手をつなぐ育成会）

各種福祉団体の事務を行い、会員間の情報の共有や親睦、福祉制度等の研修や関係団体への働きかけ等、福祉の充実に向けて取り組みました。



ホームページでの広報

行事案内や募集記事、活動の報告等を掲載し、社協活動に関する情報を発信し、町民の皆さんに活動への理解と参加を促しました。

共同募金配分金事業

共同募金配分金事業

共同募金運動の推進

赤い羽根共同募金運動（10月～12月）、歳末たすけあい募金運動（12月）を各区長様のご協力のもと推進し、募金の使途を広く周知することで運動の理解を促しました。また、町内中学校に協力を要請し、街頭募金活動、広報活動を展開いたしました。



- ・赤い羽根共同募金 1,974,868 円
- ・歳末たすけあい募金 2,398,422 円

福祉活動への助成

募金による配分金で、サロン活動、福祉団体の活動、ボランティア活動、学校の福祉学習活動を支援し、財政面からサポートしました。

- ・ふれあいサロンへの活動助成 28 区 37 会場
- ・福祉団体への活動助成 5 団体
- ・ボランティアグループへの活動助成 15 団体
- ・学校での福祉学習への活動助成 7 校

ふれあいサロン助成金給付会場数					
No.	区名	会場数	No.	区名	会場数
1	西川辺	1	15	近平	1
2	川辺新町	1	16	小谷	1
3	浅野	1	17	千原	1
4	小畑	4	18	谷	1
5	東川辺	1	19	奥	1
6	西田中	1	20	坂戸	1
7	北田中	1	21	県住	1
8	上田中	1	22	沢	1
9	保喜	1	23	美佐	2
10	下瀬加	1	24	鶴居	1
11	上瀬加	1	25	神崎	1
12	下牛尾	3	26	田中	1
13	上牛尾	4	27	小室	1
14	甘地	1	28	屋形	1
			合 計		37

社協広報誌等の発行

社協広報誌等を発行し、全戸配布しました。

- ・市川町広報に情報提供 毎月1回
- ・「福祉いちかわ」の発行と配布 年6回
- ・高齢者番付表の発行と配布 9月に発行



歳末見舞金配布

在宅の重度身体障害者(1・2級)、知的障害者(在宅の手をつなぐ育成会員)、生活保護世帯、準要保護児童・生徒等の方を対象に、民生委員さんを通じて、歳末見舞金を配布しました。

- ・対象者 320名 1,543,000円

歳末見舞金配布内訳

配布区分	人数
生活保護者数	28
重度身体障害者数	187
知的障害者数	33
準要保護生徒・児童数	72
合 計	320

サマースクールの実施

町内の小学生4・5・6年生を対象に夏休み期間中に福祉体験学習を開催しました。

- ・8月3日 兵庫盲導犬協会にて
内容 盲導犬の役割の紹介と活動の実演
参加者 26名



体験講座の実施

ものづくりやレクリエーション等の体験講座を開催し、地域や世代間の交流を促進しました。

- ・11月7日 保健福祉センターにて
ふれあいの会レクリエーション講座
講師 地域共生ケア Labo
長谷川つち代 氏
参加者 40名
- ・12月9日 保健福祉センターにて
内容 しめ飾りづくり講座
講師 原田豊 氏 村田美智子 氏
参加者 13名



善意銀行運営事業

善意銀行運営事業

善意銀行の事務

町民の皆さんからの善意の預託を受け付けました。また、預託いただいた金品を活用し、町の福祉向上をすすめました。

- ・善意の預託 のべ 43 件 426,630 円

善意の日募金運動の推進

兵庫県では、6月1日を「善意の日」と定め、福祉活動が展開されており、市川町社協においても各区長さんにご協力いただき善意の日募金を推進しました。また、募金の使途を広く周知することで運動への理解を促しました。

- ・善意の日募金 1,035,000 円

ボランティアセンター運営事業

ボランティアセンター運営事業

ボランティア人材の発掘

ボランティア活動を広報し、人材の募集、発掘を行いました。

学校での福祉学習の推進

学校での福祉学習について、講師の紹介や職員の派遣、物品の貸出等の支援を行いました。

福祉学習への支援		
支援内容	回数	内訳
講師紹介	9	手話体験 4 点字体験 5
職員派遣	8	車いす体験 4 アイマスク体験 3 高齢者疑似体験 1
学校への備品貸出	15	車いす 6 点字板 5 アイマスク 3 疑似体験装具 1

地域福祉活動に関する研修

福祉委員さんおよび民生委員さんを対象に、地域福祉活動に関する研修を開催いたしました。

- ・12月3日 市川町文化センターにて
内容 むすぶ手・つなぐ手
～あなたはどんな地域（まち）に暮らしたいですか～
講師 ご近所福祉クリエイター
酒井 保 氏
参加者 52 名



ボランティア連絡協議会の事務

町内のボランティアグループ間の交流を図り、さらに有意義な活動をしていただけるよう支援しました。

- ・代表者会議の開催 3回
- ・清掃活動（甘地駅～役場周辺道路） 4月12日 18名
- ・視察研修（兵庫県広域防災センター）2月7日 16名
- ・マラソン大会での湯茶接待の実施 2月17日 7名
- ・ボランティア共済、県民ボランタリー活動助成の事務手続き
- ・各種福祉行事への参加 3回 のべ25名

ボランティア連絡協議会登録グループ		
No.	グループ名	活動内容
1	手話サークルやまびこ	手話通訳、聴覚障害者支援、啓発活動
2	つくし会	福祉施設、ふれあいサロンでの手伝い
3	あじさい	給食サービスでの調理
4	とき	福祉施設での作業手伝い
5	リズムダンス・スイートピー	ふれあいサロン、福祉施設でのダンス指導
6	どんぐり	福祉施設でのお手伝い
7	みち	独居高齢者宅、福祉施設への訪問
8	市川町ゲートボール協会	福祉施設でのゲートボール指導、給食配達
9	きさらぎ	福祉施設での喫茶サービス
10	コスモス	ふれあいサロン、福祉施設でのお手伝い
11	ちとせ会	福祉施設等での踊り、銭太鼓等の披露
12	やまあじさい	保育園、小学校での本の読み聞かせ
13	わかば	福祉施設への訪問とお手伝い
14	えんどう豆	保育園、福祉施設での銭太鼓等の披露
15	ふくろう	給食サービスでの配達

災害ボランティアに関する取り組み

災害時のボランティア活動についての研修会を開催し、人材の発掘と意識の高揚に取り組みました。

- ・3月3日 保健福祉センターにて
 - 内容 防災・減災セミナー
～災害時に何が起こるのか
何が必要なのか～
 - 講師 日野ボランティアネットワーク
山下 弘彦 氏
 - 参加者 34名



被災地支援（西日本豪雨災害）に関する取り組み

被災地支援のボランティアを募集し、現地で支援活動を行いました。

ボランティアによる被災地支援活動			
日時	行先	活動内容	参加人数
7月15日	岡山県高梁市	ゴミと家財の搬出および泥出し	14人
7月16日	岡山県高梁市	ゴミの分別と撤去および泥出し	15人
7月31日	岡山県倉敷市	ゴミの積み込みおよび運搬	15人
8月27日	岡山県倉敷市	瓦礫の撤去	7人
		のべ参加人数	51人



被災地の災害ボランティアセンターへ職員を派遣し、支援ニーズの把握およびコーディネート業務に取り組みました。

災害ボランティアセンターへの職員派遣		
日時	行先	派遣人数
7月24日～28日	岡山県倉敷市	1人
8月27日～31日	岡山県倉敷市	1人



地域福祉事業

心配ごと相談所事業

毎週金曜日午後 1 時～3 時、市川町役場前の就業改善センターで様々な心配事を受け付ける相談所を開設しました。町内の民生委員さん、人権擁護委員さん、行政相談員さん、社会教育委員さんに相談員としてご協力いただきました。また年に 3 回総合相談を行政との共催で開催し、その際には弁護士さんへの相談も受け付けました。

- ・心配ごと相談（毎週金曜日）50 回開催（うち 3 回は総合相談に参加）
のべ相談件数 19 件

生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金とは、低所得世帯や高齢者世帯、障害者世帯などで一時的に生活に困窮している世帯に対し、必要な費用の一部の貸付を行う制度です。社協では貸付窓口を開設し、行政やワーカーズコープ（労働者協同組合）と連携をとりながら相談支援を行いました。

- ・貸付件数 1 件 のべ相談件数 43 件

母子金庫運営事業

母子世帯の生活の安定と社会参加を図ることを目的とした資金貸付窓口を開設いたしました。

- ・貸付件数 0 件 相談件数 0 件

準保護支援事業

夏季見舞金配布

在宅の重度身体障害者（1・2 級）、知的障害者（在宅の手をつなぐ育成会員）、生活保護世帯、準要保護児童・生徒等の方を対象に民生委員さんを通じて夏季見舞金を配布しました。

- ・対象者 319 人 1,016,000 円

夏季見舞金配布内訳	
配布区分	人数
生活保護者数	27
重度身体障害者数	191
知的障害者数	33
準要保護生徒・児童数	68
介護用品支給事業対象者数	0
合 計	319

善意の福祉機器貸出事業

介助が必要な方に福祉機器（車椅子、介護用ベッド）を無料で貸し出しました。ただし、介護保険の福祉用具レンタルの制度が利用できる方（介護度 2・3・4・5 の方）は介護保険を優先して利用していただいております。

また、独り暮らしに不安のある高齢者を対象とした緊急信号発信装置の貸出について、申請を受け付けました。装置のボタンを押すと、あらかじめ登録された複数の電話（身内の方や、ご近所の方）に緊急信号が発信されます。貸出は無料ですが、屋内の配線を行う場合やリモコンなどを利用される場合は、5000 円～15000 円程度の実費負担となります。

福祉機器の貸出状況		
機器	長期	短期
車椅子	8	46
歩行器	4	0
電動ベッド	4	0
安心コール	2	0



福祉車両貸出事業

介助が必要な方に車いす対応型福祉車両を無料で貸し出しました。

対象者 車椅子を使用しなければ外出が困難な市川町在住の方

車両の種類 車いす対応福祉車両（軽自動車）

利用料金 無料（ただし、走行距離に応じてガソリンを補給）

・貸出回数 101 回 実利用者数 24 名



福祉サービス利用援助事業

判断能力に不安のある方が地域で安心して暮らせるように、福祉サービスの利用に関する手続きや苦情の申し立て、公共料金の支払い等の日常的な金銭管理について相談支援を行いました。

・契約件数 3 件 のべ活動回数 42 回 のべ相談回数 103 回

町受託事業

福祉タクシー事業

身体障害者手帳 1・2 級、および療育手帳 A 判定の方に福祉タクシー券（初乗り券）を発行しました。事業の契約を結んでいる近隣のタクシー会社で利用でき、1 人あたり年間最大 48 枚の利用ができます。

- ・実利用者数 29 名 455 枚の利用

家族介護用品支給事業

住民税非課税世帯の介護度 4・5 の高齢者の方に介護用品を支給しました。

- ・実利用者数 2 名

寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業

住民税非課税世帯の介護度 4・5 の高齢者の方を対象とした寝具の洗濯を行うにあたり、対象者に事業実施の通知を行いました。

- ・実利用者数 2 名

外出支援サービス事業

高齢者のみの世帯や、独居の身体障害者 1・2 級で、公共交通機関の利用が困難な方を福祉車両で自宅から病院まで送迎しました。利用料は町内の往復 500 円、神河町、福崎町への往復 600 円です。

- ・実利用者数 56 名
- ・のべ利用回数 1210 回送迎
（うち生活保護世帯 141 回）
町内への送迎 595 回 町外への送迎 615 回



地区ごとの利用者数	
地区名	利用者数
川辺	13
瀬加	5
甘地	14
鶴居	24
合計	56

身障訪問入浴事業

自宅の浴槽での入浴が困難な身体障害者の方を対象に、訪問入浴車で入浴サービスを行いました。

- ・のべ訪問回数 102 回



地域支え合い推進事業

介護保険制度だけでは対処できないさまざまな暮らしの課題について、地域で自発的に取り組んでいただける体制づくりを支援しました。具体的には、ふれあいサロンへの訪問や用具貸出、連絡調整、福祉座談会での啓発等を行い、地域ぐるみの自主的な支え合いの活動の活性化を図りました。

サロン活動への支援

町内各区で行われているサロン活動を支援しました。職員やボランティアさんの紹介、用具の貸出などを行いました。

- ・ボランティアの紹介 4 回
- ・職員の派遣 19 回
- ・レクリエーション用具の貸出 50 回
- ・外出時のバスの配車 44 回



平成30年度ふれあいのサロン 実施回数とのべ参加人数											
地域	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数
西川辺	19	263	下瀬加	11	257	甘地	12	261	沢	9	193
川辺新町	12	100	上瀬加	11	432	近平	12	198	美佐西	11	186
浅野	8	215	下岡	11	180	小谷	11	273	美佐東	11	164
東小畑	11	191	市場	16	169	千原	12	160	鶴居	12	344
西小畑	11	128	河内	11	217	谷	10	273	神崎	10	365
南小畑	11	151	半瀬	11	203	奥	13	387	田中	8	134
小畑御舟	11	143	塩谷	11	180	坂戸	12	381	小室	11	424
東川辺	12	268	岩戸	17	324	県住	10	102	屋形	9	333
西田中	17	221	寺家	10	172						
北田中	10	169									
上田中	11	311									
保喜	11	347									
地区合計	144	2507	地区合計	109	2134	地区合計	92	2035	地区合計	81	2143
									総合計	426	8819

地域での福祉座談会

地域のふれあいの会の場で、座談会を開催させていただき、地域活動の必要性の啓発と地域資源の発掘に取り組みました。

- ・3 回 近平区 千原区 美佐区



介護保険等事業

居宅介護支援事業

介護保険サービスを利用するための計画（ケアプラン）を作成しました。利用者の思いを聞きながら、その人の身体状況や周囲の環境に合わせた最適な計画を作成し、サービスを円滑に利用できるよう関係機関との連絡調整を行いました。また、近隣の方々にもご協力いただき、地域ぐるみの支援を行いました。

・のべ計画作成数 656 件

訪問介護事業

要支援・要介護の高齢者の方が、可能な限り自立した生活を送ることができるよう、訪問介護員が家庭を訪問して、食事・排泄・入浴などの介護（身体介護）や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活の支援（生活援助）を行いました。

・のべ訪問回数 6795 回

訪問入浴介護事業

自宅での入浴が困難な要介護の高齢者を対象に、訪問入浴車での入浴サービスを行いました。具体的には、ご自宅のベッドのそばに浴槽を運び、車内のボイラーで温めたお湯を使って入浴介護を行いました。

・のべ訪問回数 466 回

障害者福祉サービス事業

障害者相談支援事業

障害（身体・知的・精神）のある方の、仕事や生活、将来等様々な相談に応じ、その上でご本人の心身の状況、周囲の環境等に合わせて、福祉サービス利用計画を作成しました。また、サービスを円滑に利用できるように、関係機関との連絡調整を行い、利用者のニーズをこまめに聴き取りました。

・のべ計画作成数 46 件

障害者訪問介護事業

介護が必要な身体障害者の方の生活を支えるため、訪問介護員が家庭を訪問して、食事介助、排泄介助、入浴介助、更衣介助、整容、身体の清拭等の身体介護と、掃除、ゴミ出し、洗濯、買い物等の生活援助を行いました。

・のべ訪問回数 898 回